

直近の家庭用牛乳乳製品の販売状況の推移を毎週発信してまいります。

発行：一般社団法人Jミルク生産流通グループ

◀牛乳類の消費は堅調も今後の消費動向は不透明～生乳生産量はピークへ～▶

- ・3/22週の牛乳類の家庭内消費について、前年は下回っているが、前週(3/15週)から販売個数は増加しており、特に牛乳は前々年度(2018年度)を継続的に上回っていることから、消費の水準が上がっていると判断できる。
- ・ヨーグルトは各品目とも前週と同程度の水準で推移しているが、家庭用バターについては牛乳と同様に消費水準が上がっていると考えられる。
- ・なお、直近のコロナ新規感染者数が全国的に増加傾向となっており、大阪府等においては「まん延防止等重点措置」が適用される見直しにあることから、今後の消費動向への影響を注視してゆく必要がある。
- ・また、生乳生産量が季節的にピークに向かってゆくことを踏まえて、引き続き需要拡大に取り組んでゆくことが重要となる。

【牛乳類の販売速報(推定値)：インテージSRI+】

(1)直近の動向(表①参照)

・直近(3/22週)の販売個数(前年同期比)は、牛乳：同95.9%、成分調整牛乳：同91.1%、加工乳：同94.0%、乳飲料：同87.5%。

牛乳類トータルでは同94.2%

※参考：2018年度比は、牛乳：105.6%、成分調整牛乳：79.0%、加工乳：174.7%、乳飲料：95.6%(牛乳類トータル：102.3%)

・販売単価は、牛乳：189.2円、成分調整牛乳：173.3円、加工乳：187.4円、乳飲料：151.2円。

(2)乳飲料以外の品目で販売個数が増加した。

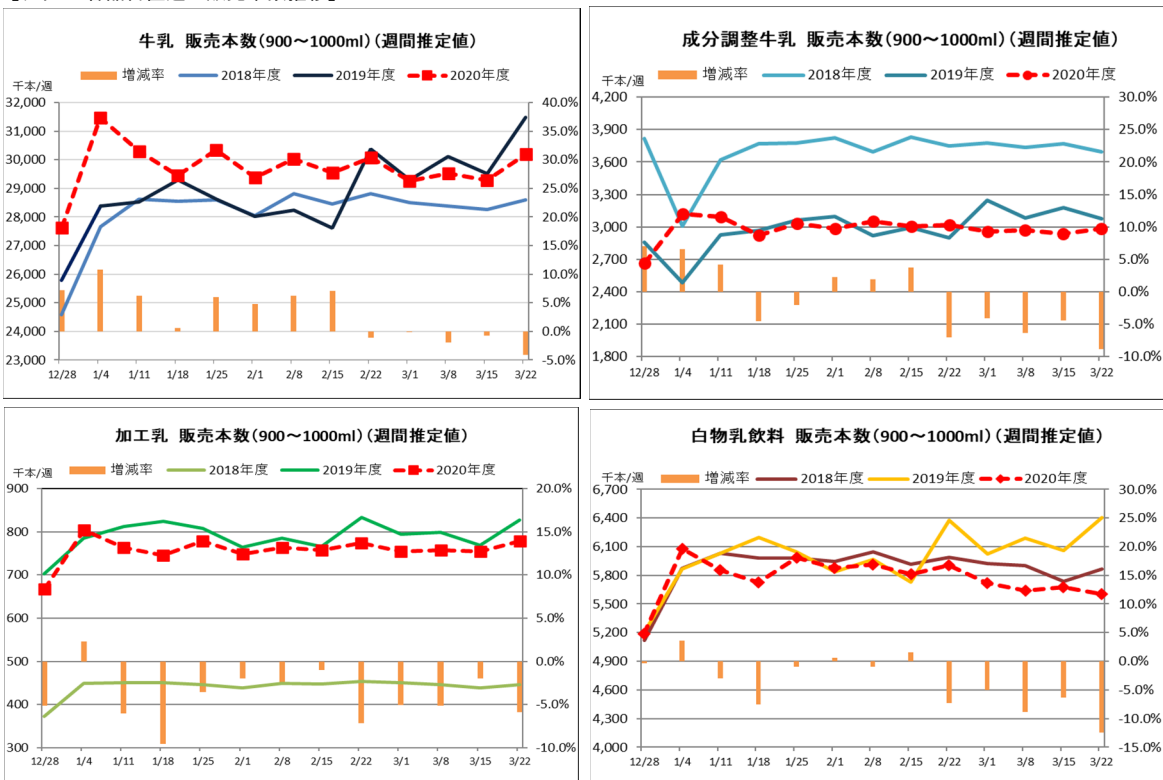
※出典 (株)インテージSRI+週データ。販売本数、販売単価(税抜)については推定値。データ転用はご遠慮下さい。

【表① 直近の牛乳類の販売動向】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

(単位：千個、円)

品目	区分	1.25-	2.1-	2.8-	2.15-	2.22-	3.1-	3.8-	3.15-	3.22-
トータル	販売個数	40,134	38,984	39,749	39,128	39,765	38,685	38,894	38,648	39,559
	販売個数前年比	104.0	103.8	104.6	105.8	97.4	98.7	96.6	98.1	94.2
	販売単価	182.0	182.1	182.0	182.1	181.9	181.9	181.7	182.1	182.6
牛乳	販売個数	30,336	29,376	30,016	29,549	30,065	29,249	29,520	29,280	30,194
	販売個数前年比	106.0	104.8	106.3	107.0	99.0	99.9	98.0	99.2	95.9
	販売単価	189.1	189.3	189.1	189.1	188.9	189.0	188.6	189.0	189.2
成分調整牛乳	販売個数	3,032	2,984	3,055	3,008	3,017	2,960	2,974	2,939	2,982
	販売個数前年比	98.0	102.3	102.0	103.7	93.0	95.9	93.6	95.6	91.1
	販売単価	172.7	172.3	172.4	172.5	172.9	172.4	172.4	172.6	173.3
加工乳	販売個数	779	749	764	758	774	754	758	754	779
	販売個数前年比	96.5	98.1	97.2	98.9	92.9	94.9	94.8	98.0	94.0
	販売単価	187.4	188.7	187.4	188.1	187.2	187.5	187.1	187.5	187.4
乳飲料	販売個数	5,987	5,874	5,914	5,814	5,909	5,721	5,643	5,675	5,604
	販売個数前年比	99.0	100.6	99.1	101.5	92.7	95.0	91.1	93.6	87.5
	販売単価	150.1	150.6	150.2	150.3	150.0	150.1	149.9	150.3	151.2

【グラフ 各品目直近の販売本数推移】



【ヨーグルト類の販売速報(推定値):(一社)Jミルク調べ】

(1)直近の動向(表②参照)

直近(3/22週)の販売個数は、ドリンクタイプ(90~250ml):前年同期比90%未満、個食タイプ(70~130ml):同90%以上、大容量タイプ(350~500ml):同90%以上。

(2)各品目とも前週(3/15週)と同程度の販売個数となっている。

【表② 直近のヨーグルト類の販売動向】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

品目	1.25-	2.1-	2.8-	2.15-	2.22-	3.1-	3.8-	3.15-	3.22-
ドリンクタイプ	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
個食タイプ	↘	↘	↘	↘	↓	↘	↘	↘	↘
大容量タイプ	→	→	→	→	↘	→	→	→	↘



:前年比90%未満



:前年比105%以上110%未満



:前年比90%以上100%未満



:前年比110%以上120%未満



:前年比100%以上105%未満



:前年比120%以上

※なお、下地の色が濃いほうが、上記範囲内で前年との増減差が大きいことを表す。

※本データの収集・分析は、2020年度生乳需要基盤確保事業を活用し実施しております。